

新潟ジュニアドクター育成塾

R4.10.16 No.9

自然と人講座

【糸魚川ジオパーク】



日本の大地の成り立ちについて学ぶ講座です。講師は、松岡 篤先生（新潟大学理学部地質科学プログラム教授）と茨木 洋介先生（フォッサマグナミュージアム学芸員）です。午前中は、姫川河口に広がる須沢海岸で岩石採集を行いました。受講生は、日本海の荒波によって打ち上げられた様々な種類の石を拾い集めては大きなビニール袋に入れていました。お目当てはやはり「ヒスイ」。果たして何人の受講生が「お宝」を発見することができたのでしょうか。



午後は、まずフォッサマグナパークで日本列島を東西に分断する大断層（糸魚川—静岡構造線）の見学です。受講生は茨木先生のお話を聞きながら、地層に触れ、大地のロマンを感じ取っている様子でした。

フォッサマグナミュージアムでは、岩石や鉱物、工夫を凝らした展示を興味深そうに鑑賞していました。松岡先生、茨木先生に加えT Aの方からも手伝っていただき、海岸で採集した岩石の鑑定会を行いました。チャートや流紋岩など多くの種類の石が海岸に打ち上げられていることを学ぶと同時に、2名の受講生が見事「ヒスイ」を採集していることがわかりました。

気持ちの良い秋晴れのもと、海岸で昼食をとりながら受講生間の親睦も深まり、とても充実した一日を過ごすことができました。



※この取組は、国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)による「ジュニアドクター育成塾」事業（2019年度～2023年度）に採択されています。